

(研究機関の名称：独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター)

現在、当院麻酔科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

動脈血二酸化炭素分圧と呼気終末二酸化炭素分圧との較差—観察研究

2. 対象となる方

2013年4月1日から2024年6月30日に当院で全身麻酔の手術を受けられた患者さん

3. 研究の目的

全身麻酔の患者さんは呼気終末二酸化炭素分圧 (EtCO₂) が原則全例で測定されます。一方で、時に観血的動脈血圧測定を行い、動脈血二酸化炭素分圧 (PaCO₂) が記録されます。1990年ごろより、動脈血二酸化炭素分圧と呼気終末二酸化炭素分圧の差は5 mmHg以下と言われてきましたが、近年、術式の変化に伴うためか、10 mmHgを超えることもしばしば経験します。動脈血二酸化炭素分圧と呼気終末二酸化炭素分圧との差を知ることは、術中の呼気終末二酸化炭素分圧の管理の目標を決めるうえで重要な値です。今回、過去のカルテをもとに、この差がどの程度であるか調べます。

4. 研究期間

2024年6月(倫理審査委員会承認後)～2024年11月30日(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

過去において保険診療された診療情報

患者背景(年齢、性別、身長、体重、BMI、ASA-PS分類など)

麻酔記録(PaCO₂, EtCO₂, 平均血圧など)

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター 麻酔科部長 上原 健司

8. お問い合わせ先

この研究は、独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です（結果は主に全体の平均値という形になります）。この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1-1-1

電話 (0827) 34-1000 (代表)

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター麻酔科 上原 健司